



園教育・保育目標
丸子大好き
心も体も元気な子

重点目標
「見たがり」「やりたがり」
「試したがり」がいっぱい

研修テーマ
子ども自らが探究していける
環境と保育者のかかわり

子どもの実態

- 好奇心旺盛な子どもが多く、様々なもの、遊びに興味を持ち遊ぶ姿、その中で考えたり試したりする姿が増えてきている。しかし、その興味を深めたり探究したりしていく事には、まだ弱さが見られる
- 自分の思いは伝えようとする姿が見られるが、相手の思いを聞いたり受け入れたりすることが難しい子もいる

保育者の願い

- 工夫したり試行錯誤したりしながら、もっと楽しい・おもしろい・やってみたいを深めてほしい
- コミュニケーション能力を身につけてほしい

静岡市振興基本方針
＜目指す子どもの姿＞
たくましく しなやかな 子どもたち

静岡市立こども園における
＜目指す子どもの姿＞
自己肯定感を高める子
夢中になって遊ぶ子
明るく伸び伸び生活する子
自分らしく表現する子
楽しんで関わる子

知識技能・心も体もげんきになろう

- 基本的な生活習慣が身につく、身の回りのことを自分でしようとする子
- 「ありがとう」など日常生活に必要な挨拶ができる子
- 体を使ってたくさん遊ぶ子
- 物を大切にしようとする子

試行錯誤・思いを表現しよう

- 思いや考えを自分なりの表現で伝えようとする子
- 考え試したり工夫したり繰り返し楽しむ子
- 相手の話を聞こうとする子
- 困っている事を伝えられる子

人・もの・ことに関心をもとう・挑戦

- 「おもしろそう」「なぜ?」「そうか!」「もっとやりたい」と好奇心、探求心をもって取り組もうとする子
- 目標に向かって最後まで頑張ろうとする子
- 相手を思いやることができる子

こう
やってみよう!

こうやると
どうなる?

【家庭との連携】

- ◎教育・保育の理解を図る伝え方の工夫（遊びや生活等の見える化）
- ◎食育の推進（五感の実体験・毎月1回の食育活動の発信）
- ・基本的な生活習慣の定着、（挨拶・毎日の着替え）
- ・いつでも相談できる体制（面談、参加会）

【地域との連携】

- ◎山・川等の活用（地域の竹、お茶に触れる）
- ◎高齢者や地域の方との交流（佐渡ふれあい会等）
- ・丸子の歴史を知る（丸子の土手、徳願寺散歩）
- ・子育て支援センターとの連携

【学校・近隣園との連携】

- ◎小学校との交流（公開保育・授業・年2回情報交換会・ちょこっと訪問・園児の交流）
- ・職場体験（中学生）
- ・実習（大学生）
- ・近隣園との交流

子ども

チーム保育

【安心・安全】

- ◎地震、火災、浸水、不審者を想定した訓練実施、保護者への発信の工夫
- ◎ヒヤリハットの共有、危険防止
- ・交通安全指導実施
- ・個人情報流出防止
- ・アレルギー対応
- ・インクルーシブ保育の推進、保護者支援

【保育教諭】

- ◎クラスごと10分の振り返り、子どもの遊びの姿を共有し、次の環境、かかわりへのつながり
- ◎様々なテーマでの園内研修（教材研究等）
- ◎分掌の活性化を図る
- ・子どもを肯定的に見る目
- ・互いの持ち味を活かし認め合い、語り合える保育者集団（声の掛け合い、連携の充実）

なぜ?
どうして?

あっ!いいこと
おもいついた

